

令和5年度 広報委員会 活動方針

副会長 二村 美里
副会長 齋藤 伸
委員長 羌 叡應

1. 広報活動全般（情報収集、情報発信、取材対応）

全附P連における広報活動全般として、従来の委員会活動に加え、今後の附属学校園の在り方を考える上で重要となる「不断の改革と周知」について、他の委員会と共に多様な媒体を用い、全国の附属学校園及び全附P連の各種情報を収集し発信する。

またその発信方法として、積極的に紙書類の電子化を導入し、SDGsを考慮したエコ活動の推進と併せ、作業の効率化を図る。

その他、全附P連パンフレットを2020年度版から重版し、最新情報へ刷新することで、全附P連のイメージをより戦略的に展開できるように図る。

2. 附属だよりの企画、取材、編集、発行

全附P連の活動方針、組織紹介、各事業報告等、全国の附属学校園及び単位PTAの特色ある試みを広く紹介する。また附属OB、OG訪問、省庁や連盟等のキーパーソンへのご寄稿依頼に新しい視点をもって取り組む。

紙面の改善を常に心掛け、読みやすく、わかりやすい広報誌の作成に努める。

3. ホームページの企画、運営

全国の附属学校園及び単位PTAの活動が、地域社会から一層の理解や支援が得られるよう、また全附P連の活動を世界へ向けて発信できるよう、最新情報を速やかに更新し、会員だけでなくより多くの方々が興味を持ち閲覧できるホームページの仕組みを検討する。

4. 絵画コンクールの実施

本年度は、名古屋大学教育学部附属中・高等学校を主管校とし、『ウキウキワクワクするもの皆教えて!!』をテーマに全国の附属学校園より絵画作品を募集します。

作品の紛失等のリスク軽減や管理及び審査の負担軽減の効果を求め、フォトコンテストシステムを使用した募集や審査を行うと共に、入賞作品の発表を含む事業全般を全附連のホームページやその他の電子ツール、附属だより等で紹介し、次年度開催への啓発を図る。

5. 作文・絵作文コンクールの実施

本年度も昨年度同様、教師の職責に対し、理解が深まるよう設けられた「教師の日」に因み、テーマは、『「先生へのメッセージ」や「先生との思い出」など先生に対しての作文』とする。

事業に対する子どもたちの興味や関心を一層高め、数多くの応募につながるよう、審査方法や募集時期、周知方法を再考する。

また入賞作品の発表等、事業全般を全附連のホームページやその他の電子ツール、附属だより等で紹介する等、事業周知に一層努める。

6. その他

特別広報活動として、附属学校園に関連する戦略的広報活動や、世界へ向けて全附P連の活動を発信するSNSおよびYouTubeチャンネル等の電子ツールを活用した企画運営を行う。

また特別委員会及び全国大会実行委員会等、他の委員会との横断的な企画参画を図り、一層の広報活動の充実に努める。